

朝鮮半島との交流の歴史が刻まれた、韓国人で賑わうまち



対馬は、朝鮮通信使に代表されるように江戸時代から朝鮮国との外交を担当した歴史がある。平成11年から対馬～釜山間に韓国的高速艇が就航したことにより利便性が格段に改善され、対馬へ登山や釣りを楽しむために韓国人が訪れる。対馬を訪れる外国人の99.8%は韓国人。



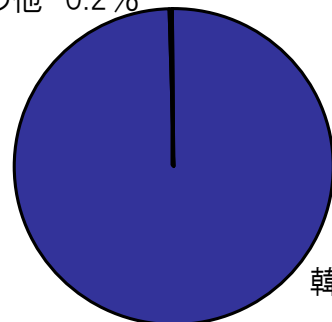
日韓学生つしま会議での海岸清掃

外国人宿泊者数

対馬市観光統計

平成14年(2002)	0.8万人
平成15年(2003)	1.2万人
平成16年(2004)	1.7万人
平成17年(2005)	2.8万人
平成18年(2006)	2.3万人

その他 0.2%



韓国 99.8%

魅力

体験・イベント

買い物

「朝鮮通信使」を再現！ 厳原港まつり対馬アリラン祭

江戸時代の「朝鮮通信使」の行列が再現される対馬最大のお祭り。韓国釜山市からの公式訪問者、民俗舞踊団や日本語を学ぶ大学生など多くの韓国人が訪れる。毎年韓国からの参加者や地元の人々も合わせて約500人が韓国の民族衣装「チマチョゴリ」を着て街を練り歩く。



厳原港まつり対馬アリラン祭

対馬で登山や釣りを楽しむ！！

対馬の白獄(しらたけ)や有明山(ありあけやま)などの登山は韓国人観光客に好評。また、釣りを楽しむ韓国人観光客も多い。



有明山登山記念写真

釜山から一番近い対馬

韓国の釜山までは49.5キロメートルの距離にあり、対馬～釜山間を韓国的高速艇が運行しており、厳原港から2時間20分、比田勝港から90分で結ぶ。



韓国人観光客で賑わう港の待合室

取組

PR・誘致活動

人材育成

体験・イベント開催

案内・情報提供

国際交流を通じたPR

行政交流のみならず朝鮮通信使を再現したお祭りや日本と韓国の有名な音楽家を招いた音楽祭、スポーツ交流、学生交流など国際交流を通じて韓国に対馬をPR。

対馬釜山事務所を開設

平成15年3月に(財)対馬国際交流協会を設立。同年4月に韓国釜山市に「対馬釜山事務所」を開設。国際交流のほか、対馬の観光をはじめとした様々な分野で対馬をPR。

朝鮮通信使外交塾の開設

平成19年7月に朝鮮通信使訪日400周年事業の一環としてVJC地方連携事業により外交精神を学び合い国際交流のあり方を国内外に発信していくリーダーを育成するため、日韓の大学生30名による外交塾を実施。



寸劇で意見発表をする塾生

対馬市観光商工部観光交流課
 TEL:0920-53-6111 URL:<http://www.city.tsushima.nagasaki.jp>
 対馬観光物産協会
 TEL:0920-52-1566 URL:<http://www.tsushima-net.org/>